



あいち人材強化プロジェクト  
イメージキャラクター「アイチータ」

厚生労働省同時

2020年8月27日(木)  
愛知県労働局産業人材育成課  
技能五輪・アビリンピック推進室  
全国大会グループ  
担当 柴田、澤  
内線 3451、3577  
ダイヤル 052-954-6884

## 第58回技能五輪全国大会・第40回全国障害者技能競技大会 (全国アビリンピック)は無観客で開催されます

第58回技能五輪全国大会・第40回全国アビリンピックは、昨年度に引き続き、本年11月に、下記のとおり開催する予定ですが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、無観客で開催することとなりました。

これに伴い、2019年度大会のように競技会場で県民の皆様に見学していただくことはできなくなり、「県民の方に見学してもらうために、都道府県が共催に立候補する」という前提が成立しなくなったことから、県との共催ではなく、厚生労働省、中央職業能力開発協会及び独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構(以下「国等」という。)の事業として開催されます。

大会は、愛知県国際展示場をメイン会場として実施されますので、国等と連携し、選手関係者の安全を第一に大会の運営等に対する協力を行っていきます。

また、大会の様子をWeb上での動画配信で御覧いただけるよう、準備を進めていきますので、是非選手の応援をよろしくお願いいたします。

記

### <第58回技能五輪全国大会>

開催日程：2020年11月13日(金)から16日(月)まで

会場：愛知県国際展示場等

### <第40回全国アビリンピック>

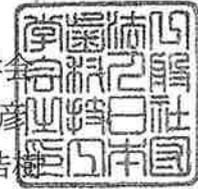
開催日程：2020年11月13日(金)から15日(日)まで

会場：愛知県国際展示場

2020年8月吉日

(一社) 日本歯科技工学会  
第42回学術大会 後援組織 各位

(一社) 日本歯科技工学会  
会長 末瀬一彦  
第42回学術大会大会長 二川浩樹



(印影印刷)

### 「第42回日本歯科技工学会学術大会」開催方法の変更について（急告）

平素は本学会の運営に格別の御支援、御協力を賜りまして誠にありがとうございます。心より厚く感謝申し上げます。

さて、11月14日（土）、15日（日）に広島にて開催を予定していました「第42回日本歯科技工学会」につきましてお詫びと御報告を申し上げます。

世界にパンデミックを発生させた「新型コロナウイルス感染症（COVID19）」も一時は収束方向に向かっていたが、最近感染者数が過去最多を記録する日々が続き再燃の傾向になってきました。これまで集団感染が確認された場に共通するのは、①換気の悪い密閉空間であった、②多くの人々が密集していた、③近距離（互いに手を伸ばしたら届く距離）での会話が行われたという3つの条件が同時に重なった場であることも報じられています。したがって集団感染しやすい場所や場面を避けるという行動によって、感染拡大を防げる可能性が、より確実な知見となっています。

このような背景を十分に考慮した場合、学術大会の開催において参加者の安全性を完全に確保することは不可能であると判断し、苦渋の選択として従来通りの「会場での集合型開催」は困難であると判断させていただきました。

後援組織各位におかれましては、感謝を申し上げますと共に上記の判断につきまして御理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、今回の学会開催形式につきまして詳細は本学会HPに掲載させていただきますので、ご覧いただければ幸いです。

時節柄、くれぐれも御身御自愛くださいますよう祈念申し上げます。

## 2020年度(一社)愛知県歯科技工士会学術大会(Webセミナー)開催案内

日 時：11月29日(日) 13:00~17:00

講 師：堤 厚人 先生 (十禅歯科クリニック 医院長)  
藤松 剛 先生 (株式会社S・T・F 代表)

演 題：堤 先生『IOSの臨床における可能性』 ~歯科医師サイドからのアプローチ~  
：藤松先生『IOSの臨床における可能性』 ~歯科技工士サイドからのアプローチ~  
近年、デジタル化の速度が著しく進む中、各社メーカーから様々なデジタル機器がリリースされ、歯科医院、歯科技工所ではアナログからデジタルへと移行する準備が必要になっている。  
しかし、デジタル化の成功には従来からの手技が最も重要で、そこに良い結果を出すための工夫を加えることがデジタル化のポイントとなる。全てをデジタルで行うことが正解かについては疑問が残るが、デジタルをツールとして使用し、臨床の助けになるように取り入れてゆくことは必要だと考えている。その中で、臨床で行っているデジタルツールの使用法、及び考え方をお伝えしたい。  
※IOSによる補綴装置製作を成功に導くために必要となる、歯科医師が注意すること、歯科技工士が注意することについて、各々のお立場からご講演を頂きます。  
当日はIOSを用いた歯科医師と歯科技工士のライブデモンストレーションが予定されています。

対象者：歯科医師、歯科技工士、学生

会 費：無 料

募集期間：10月1日(木)~10月31日(土)

参加申込方法：Web方式(ZOOM)によるWebセミナー方式を採用致しますので、参加型の講演聴講は実施いたしません。

Web聴講をご希望されます方は、受講希望各位がお持ちのPC若しくはスマートフォンならびにタブレット等より、(一社)愛知県歯科技工士会HP(ホームページ)へアクセス頂き、専用サイト口(学術大会申込口)より必要事項(ご本人の所属機関・ご氏名)等をご入力いただきましてお申込みをお願い申し上げます。

講演会開催日の一週間ほど前に、ZOOM参加のID番号を参加登録者へメール配信致します。

主 催：一般社団法人 愛知県歯科技工士会

問合せ：一般社団法人 愛知県歯科技工士会 事務局・学術部

TEL：052-722-0521

以上

令和5年  
10月1日～

# 消費税の仕入税額控除の方式として 適格請求書等保存方式が導入されます

平成30年4月  
国税庁  
(令和2年6月改訂)

令和5年10月1日から、複数税率に対応した消費税の仕入税額控除の方式として適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）が導入されます。適格請求書等保存方式の下では、税務署長に申請して登録を受けた課税事業者である「適格請求書発行事業者」が交付する「適格請求書」（いわゆるインボイス）等の保存が仕入税額控除の要件となります。

令和元年10月1日から令和5年9月30日までの間の仕入税額控除の方式は、区分記載請求書等保存方式です。区分記載請求書等保存方式の内容については、パンフレット「よくわかる消費税軽減税率制度（令和元年7月）」をご参照ください。

## 1 適格請求書とは

適格請求書とは、「売手が、買手に対し正確な適用税率や消費税額等を伝えるための手段」であり、一定の事項が記載された請求書や納品書その他これらに類する書類をいいます。

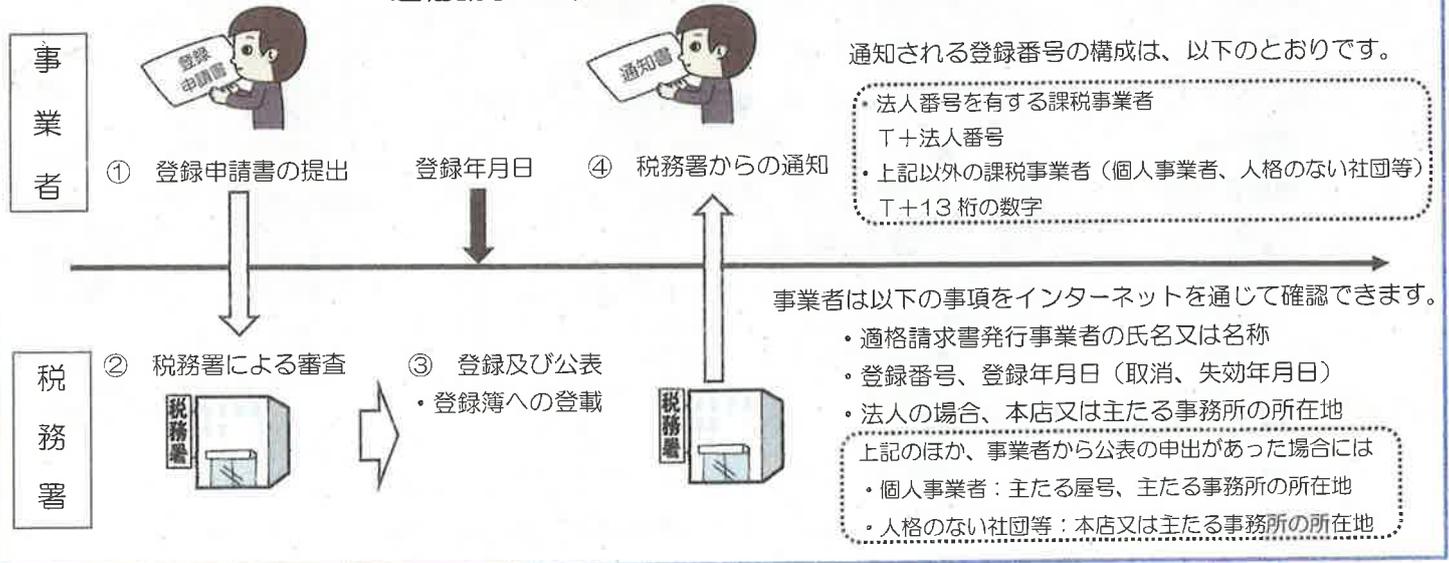
※ 請求書や納品書、領収書、レシート等、その書類の名称は問いません。

## 2 適格請求書発行事業者登録制度

- 適格請求書を交付できるのは、適格請求書発行事業者に限られます。
- 適格請求書発行事業者となるためには、税務署長に「適格請求書発行事業者の登録申請書」（以下「登録申請書」といいます。）を提出し、登録を受ける必要があります。なお、課税事業者でなければ登録を受けることはできません。

※ 適格請求書発行事業者は、基準期間の課税売上高が1,000万円以下となった場合であっても免税事業者にはならず、消費税及び地方消費税の申告義務が生じますのでご注意ください。

### ～適格請求書発行事業者の申請から登録まで～



### 《登録申請のスケジュール》

登録申請書は、令和3年10月1日から提出可能です。適格請求書等保存方式が導入される令和5年10月1日から登録を受けるためには、原則として、令和5年3月31日まで（ただし、困難な事情がある場合には、令和5年9月30日まで）に登録申請書を提出する必要があります。

